

学校だより

あすなろ

令和7年4月30日
第2号
江戸川区立本一色小学校

おもいやり算 ～人を笑顔にする算数～

校長 すえまつ 末松 ちかし 睦士

数年前、ACジャパンのコマーシャルでこんなことが放送されていました。

「た す＋」 **たす**け合うと大きな力になる

「ひ くー」 **ひき**うけると喜びが生まれる

「かける×」 声を**かける**と一つになれる

「わ る÷」 いた**わる**と笑顔が返ってくる

それは、人を笑顔にする算数。「おもいやり算」。ほらやさしいでしょ。



「＋」は、助け合うという意味です。力を合わせ、協力することによって、大きな力が発揮されます。一人よりも二人、二人よりも三人…。助けてもらって人が喜んでいる笑顔を見ると、自分も嬉しくなってきます。

「－」は、困っている人や悩んでいる人のちょっとした仕事、やらなければならないことを手伝ってあげることです。少し勇気があることですが、できた時には自分の自信につながります。

「×」は、声をかけることです。挨拶ももちろんそうですが、優しい言葉や心が和む言葉をかけることによって、お互いの心が通じ合います。

「÷」は、少し難しいかもしれませんが、立場の弱い人に対して親切に接するということです。

子供たちには、思いやりの心を大切にしてもらいたいものです。小さな優しさは人に笑顔を与えます。心配りや心配りが人々の心を通じ合わせます。相手の立場に立ち、考えて行動する本一色小学校の子どもたちになってほしいとともに、我々大人も子供たちのお手本になっていかねばと思います。

○運動会は、午前中で終了します。児童は教室でお弁当を食べて振り返りを行い、下校となります。プログラムの前半と後半の間に15分休憩をとります。休憩の間、児童は教室に入ります。

保護者の方の参観・応援は立ち見となります。詳細につきましては、後日配布いたします「運動会のお知らせ」をご覧ください。



本一色小学校ホームページ